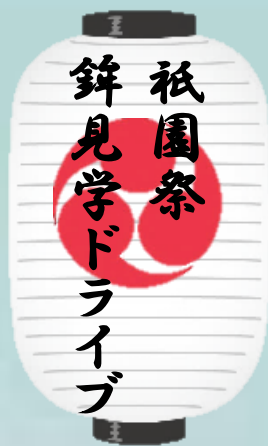


小規模多機能 かたぎはら広報誌 夏期号

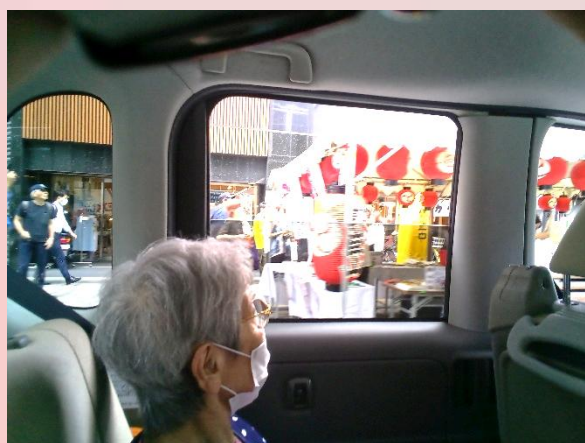
きらりかたぎはら



毎年恒例の祇園祭鉾見学ドライブ。
今年は七月十一日から開始。
祇園祭という馴染みの深い行事を通して昔の思い出を語り合い、鉾を見に行った時のお話や子供さんを連れてお祭りに行った時の話を車内で色々聞かせて下さいました。



今年は運よく曳き初めを間近で見ることができました。大渋滞でしたが・・・。



山鉾とは大きくて豪華なやぐらの様な物。しかもそれが前祭りの二十三基、後祭りの十一基の合計三十四基もあります。
豪華な装飾が施されており「動く美術館」とも呼ばれております。ビルの五階から八階にまで達する高さの山鉾や、最大の物で重さ十二トンに達する物も。
これらの組立、巡行、及び解体には約百八十人もの人手を要するそうです。



ふれあい 夕涼み

8月16日地域の方をお誘いして「ふれあい夕涼み」がおこなわれました。

当日は思いもよらない豪雨となりましたが点火される時間には雨も上がり、3階テラスにあがって五山の送り火を鑑賞できました。

予定をしていた手持ち花火はできませんでしたが、置き花火を行ない、地域の方と一緒に楽しむことができました。



利用者さんと一緒に作った「うちわ」を参加して下さった地域の方にプレゼントしました。



めでた〜め〜で〜たあ〜の〜
若松さあ〜ま〜よ♪

8月19日にはセンターにて夏祭りを行ない花笠音頭を踊ったり、射的やヨーヨー釣りなどでお楽しみいただきました。



懐かしの射的。
真剣な表情で的を狙っていました。

ヨーヨーも
沢山釣れました。



地蔵盆

8月23日(土)かたぎはら2階地域交流室にて「地蔵盆」を開催。
当日は地域の方や児童館の子供さんなど20名を超える参加者がありました。
西京・南部地域包括支援センターの職員さん、龍淵寺の住職さん、ワークショップのSATOさん、(専)京都中央看護保健大学校の学生さんたちのご協力もありとても賑やかな地蔵盆となりました。



2代目かたピー地蔵がお出迎え



かたぎはらの職員による人形劇や西京・南部地域包括支援センターさんによる上映会や〇×クイズで大盛り上がり♪



ワークショップSATOさんにらくがん作りを教えてくださいました。
最初は見学をしていた利用者さんでしたが参加している子供さんの近くへ行き優しくお声掛けされていました。



昔らくがん作ってたから懐かしいなあ～



完成したらくがんはお持ち帰りいただきました。



最後は龍淵寺の住職さんによる法話や伝統行事でもある数珠回しを行ない、無事に地蔵盆を終えることが出来ました。



地蔵盆は京都では「京都をつなぐ無形文化遺産」に選ばれていますが最近では子供の数が少なく地蔵盆をしない町内も増えてきているようです。子供さんの健やかな成長を願うだけでなく地域の方との交流を深める機会でもあるので今後も続けていきたいですね。



かたぎはらで毎年育てている「ホップ」。今年は沢山育ちました。
利用者の皆さまにも収穫をお手伝いいただき、収穫されたホップを7月31日に
上京区の小川特別養護老人ホームで行なわれているイベントに届けて参りました。



今年は
大収穫♪



市民参加型ホップ栽培プロジェクト「エビバデ京ほっぷ」が
主催するもので自宅や施設で育てたホップを地域で持ち寄る
「ホップを通じた人とのつながりづくり」。最後はクラフト
ビールとして完成されます。収穫されたホップは乾燥させた
のち、上京区にあるクラフトビール工房「西陣麦酒」へ
送られます。

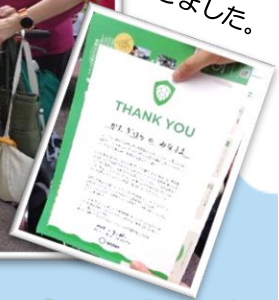
詳しくは「かたぎはらのホームページ」をご覧ください。
また今回の活動はYahoo ニュースにも紹介されました。



ホップは
ビールの苦みや香りを
付け、泡持ちを良く
したり殺菌効果を
高める役割をします。



感謝状を
頂きました。



編集者のつぶやき



たて続きに行なわれていた夏のイベントが
終わりようやく少し落ち着きました。
落ち着いた時にふと思い出したのが地蔵盆。
私は神戸市長田区の出身なのですが、神戸にも
地蔵盆があり、京都の地蔵盆とは少し違うのですが
子供たちはお線香の束と大きな紙袋を持ち町内を
巡ります。お地蔵さんにお線香をあげてお参り
するとお供えのおさがりのお菓子が貰えるというもの
でした。町内にあるお地蔵さんを探して
10ヶ所でも20ヶ所でも回れば回るほど
お菓子が集まるので大きな紙袋持参で
巡っていました。懐かしいなあ〜 (福田)



かたぎはらケアプランセンター



「介護でお困りになっていること
ございませんか？」



私たちケアマネジャーがご相談させて頂き、
介護保険サービス利用等のお手伝いをさせて頂
きます。お気軽にお問い合わせください。

TEL (075) 393-2202
FAX (075) 393-2227



〒615-8156 京都市西京区榎原百々ヶ池 31-18
TEL (075) 393-2200 Fax (075) 393-2224

小規模多機能 かたぎはら

